

「東北地域イノベーション推進コンソーシアム」の設立について

去る平成 27 年 8 月 4 日、「東北地域イノベーション推進コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）」設立会議が開催され、満場一致で設立が承認され活動を開始いたしました。また、併せて会長、副会長の選任が行われ、会長に地域イノベーション研究センター長の藤本教授が、副会長に宮城県経済商工観光部長吉田祐幸氏がそれぞれ選出されました。

本コンソーシアムは、地域イノベーション研究センターが宮城県と連携して実施する地域の革新的経営人材と地域中小企業経営者等に伴走して支援する人材とを一体的に育成する事業（人材育成による地方創生事業^注）を効果的に行うため、地域の産学官が連携して、いわば地域ぐるみで応援する体制を構築するために設立されたものです。コンソーシアムでは今後、年 2 回程度会議を開催し、人材育成による地方創生事業についての事業評価や東北地域企業のイノベーション推進の在り方等について検討することとしています。



東北地域イノベーション推進コンソーシアム設立会議
(平成 27 年 8 月 4 日)

注

人材育成による地方創生事業

目的：地域の革新的事業家の育成と、革新的事業に対する目利き力をもつ支援者の育成とを一体的に行うことにより、地域経済を支える中堅・中小企業のイノベーションを推進し、新たな雇用機会を創出する。

事業概要：東北大学と宮城県が連携して、これまでにない新しい融合型人材育成プログラムにより、革新的事業開発ができる事業家と、高度な目利き力をもって地域企業の事業革新を支援する「伴走型支援人材」との育成を一体的に推進する。また修了者同士の継続的な相互研鑽や事業実践を学習するための様々な活動を支援する。実施に当たっては、産学官からなるコンソーシアムを設置して事業評価や地域企業のイノベーション推進の在り方等について検討するとともに、修了者の事業化プロセスの支援策等について検討する。